

http://www.minamih.net/



12・12・9(日)
南NEWS NO56

1年生 高尾招待 12月2日 狭間G
3位パート

○めあて みんなでボールを追いかけていろいろな技を使おう！
南八王子0-10国立SSS
南八王子0-4南大沢

怪我人等でメンバーが揃わず、8人制を6人でGAMBAりました。一生懸命ボールを追いかけて6人でGAMBAっていました。

○課題

ドリブル、キック、スピード、1対1、まだまだ他のチームと比べてもう少しの処が沢山あります。これからも一生懸命子ども達とGAMBAって指導をしていきたいです。

1年生少ないですが、よろしくお願いいたします。

by 岩田コーチ



さて、12月24日(月)は南の納会です。

☆当日の日程

- 9:00 コーチ・役員さん・お手伝いの人集合
- 10:00 子どもたち集合
親子サッカー
- 11:00 ~ バザー始め
- 12:00 ~ お昼
- 13:00 ~ セレモニー
親子サッカー
- 15:00 解散

☆当日のメニューと担当学年・子どもたちのお小遣い

- ◎ 幼児、1年・ジュース50円 ◎ 2年・ウィンナー2個50円
- ◎ 3、4年・焼きそば100円 ◎ 5年・豚汁100円
- ◎ 6年・デザート100円 ◎ 少女・バザー
- ◎ 一般部・わたあめ50円 ◎ 女子部・フライドポテト100円

以上、バザーの品物を購入することもありますので、子どもたちのお小遣いは、800円にします。これはあくまでも上限です。お子さんと話し合い、お家の考えでよろしくお願いいたします。

※エコのことも考えて、コーチのみなさんも子ども達もお家のみなさんもお箸とお箸を持ってきてくださいね。

あと2週間と少しで2学期の終業式です。矢上も担当した教科の評価をして、担任の先生に手渡しましたが、今、どこの学校の先生も2学期の通知表の作成に取り組んでいます。

どうですか。25日、通知表をもらうのを楽しみにしていますか。早く見たくてしょうがないという子ばかりだといいいのですが。やだなあ、もらいたくないなあ、という子はいないでしょうね。

もし、もう少しが多かったら、冬休みGAMBAってくださいね。矢上もお手伝いしますよ。

町田JFCというチームは5段階評価でオール3以上の成績でないとはサッカーをやらせてくれないそうです。厳しいですね。南もそうしたいなと考えています。

by 南のアンパンマン

「どうして勉強するの」とお子さんから訊かれたとき、一つの答えとして参考になる文章です。

『子どものしあわせ』09年12月号 草土文化
「漢字をキーワードに 問い直す 子育て」 p52~p53
増山 均・早稲田大学教授 より

……白川静さんの『字通』(平凡社)によれば、「民」の字の起源は、「一眼を刺して、その視力を害する形」とあります。神に隷属し、支配者に隷属させられた人々を「民」とし、支配者が人民・民衆の目を針で刺して見えなくしてしまう次のような形に由来しているということです。

支配者・権力者から見れば、「民」に真実を見抜かれないように、不正が発覚しないように、「民」の目をつぶしておきたいのでしょう。今日もなお、情報操作や教育宣伝によって「民」の目がつぶされる危険に晒され続けていますので、しっかりと目を見開いた国民・市民による注目・監視は、民主主義の実現にとって不可欠の行為です。……

以下、矢上の想い

時の支配者・為政者が民への教育・啓蒙に心を砕いてきたことは歴史が教えてくれています。「百姓は米を多く食うな。大茶を飲み、遊山好きの女房は離縁すべし…」と農民に伝えた江戸時代の「慶安の御触書」等も典型的な例です。

「どうして勉強するの」と訊かれたとき、私はいつも次のように答えています。

- ① 真実を見抜く力(だまされない力)
 - ② 手をつなぐ力(協力して課題を解決する力)
 - ③ 自己変革する力(学ぶことによって自分の考え方・生き方を変えていく力)
- の3つの力を自分のものにするためですよ

と。(参考文献『教育とはなにか』矢川 徳光著 新日本出版社：この本は、教師になるための勉強をしていたときの私のバイブルです。)

サッカーを通して、三間の中で、4つの力(①状況を判断する力、②何を為すべきか選択する力、③選択したことを勇気を持って実行する力、④実行したことを反省し、次にフィードバックする力)を身につけ、学校・地域での学び・時空を超えて遠く広く学ぶ読書で3つの力を自分のものにしてほしいと想います。

矢上は、ゲストティチャーとしていくつかの学校・学年で“何故、学校で勉強するのか”というテーマで授業をしています。

パネルシアターの手法を使って、視覚に訴え、優しい漢字・怖い漢字の成り立ち・意味を学びながら、人が“ヒト→人→人間”と成長する過程について考え、“何故、学校で勉強するのか”をみんなで学び合う授業です。

小学校2年生から中学1年生までの学年を対象に授業をしてきましたが、どの学年でもよく集中して学んでくれました。それだけ漢字の字源(成り立ち)が面白い。

南でも、合宿やJrユースの寺子屋、6年生の山中湖招待1日目の夜に宿で授業をしています。

他の学年の子ども達とも寺子屋で一緒に学んでいきたいと考えています。その時はお家のみなさんもぜひ参観してください。

by 南のアンパンマン

